

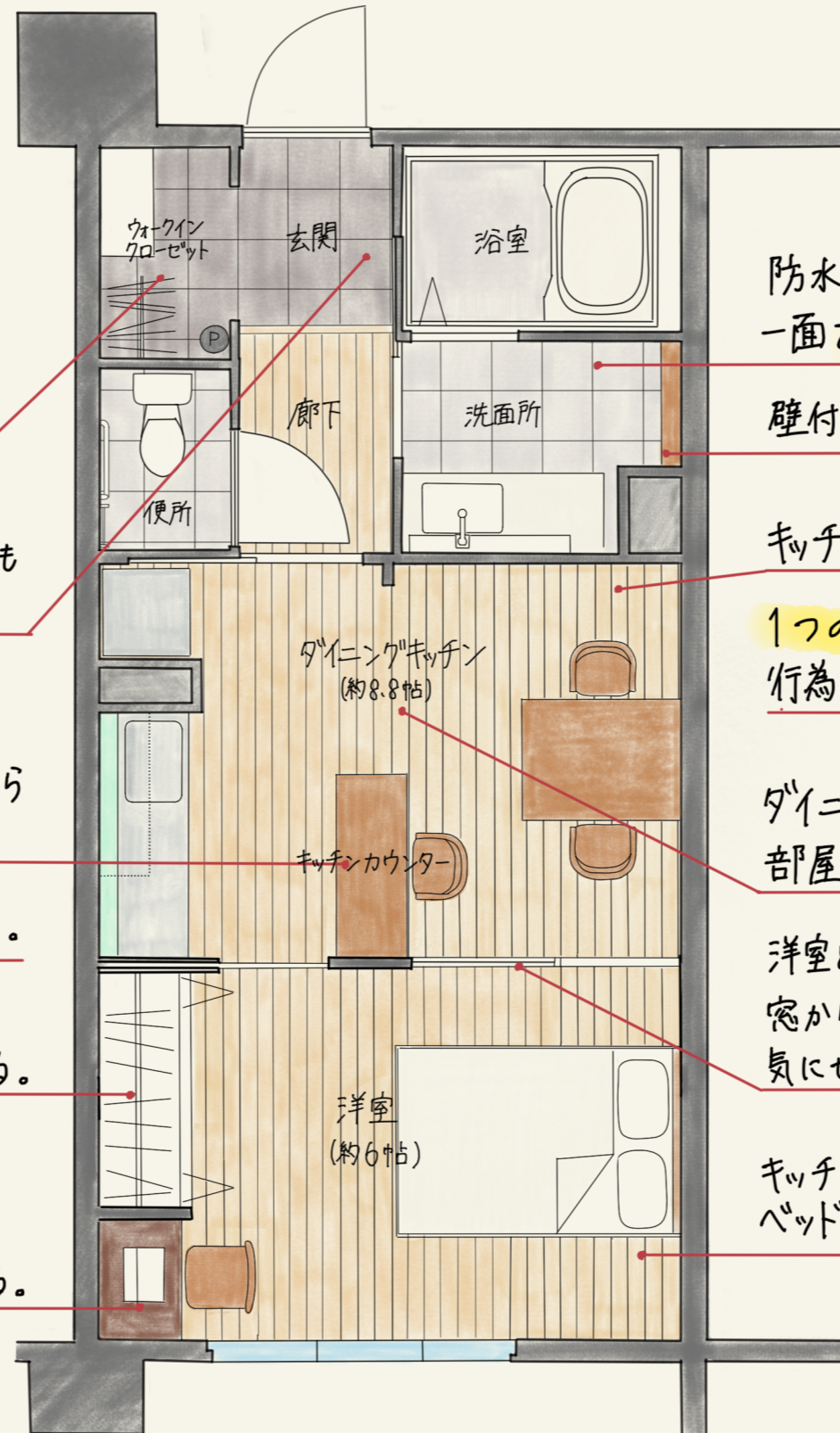


# 基本設計案③

## 『広々ダイニングのある暮らし』

### E案

明るく開放的な空間と会話が弾む食事シーンで自宅での「オフ」の時間を楽しむ住戸を計画する。働き方の変化などで増えた自宅での暮らしと家族との時間を快適かつ楽しいものにすることを目指す。



玄関先の広いウォークインクローゼットで収納力をカバー。靴だけでなくコートやアウトドア用品も収納できる

玄関には全身鏡をつける。ウォークインクローゼットに収納している靴やコートも合わせてコーデをチェックできる。

キッチン側を収納、ダイニング側をカウンターとすることで一緒に作業を行ったり、食事やお酒のつまみを待ちながら近くで会話できる。

家事動線が整理され、洗濯や料理がスムーズに。

現和室の収納場所を変更し、光を多く取り入れるようにする。

ダイニングから離れた位置にワークスペースを設置。人がいる時でも集中して在宅ワークを行うことができる。

防水パンを移動させ、カウンター幅を拡大。一面を鏡張りにし、2人が並んで使用できるように。

壁付け戸棚で収納力UP

キッチンと現洋室を一体化し、開放的なダイニングキッチンを設ける。

1つの空間で「寝る、働く、身支度する」など様々な行為が混ざらず、快適に行える。

ダイニングキッチン中央の壁を無くし、玄関に網戸をつける。部屋全体に風が通る。

洋室との間仕切りは透過性のある材料を使用。窓から離れたダイニングにも光を届け、周囲の視線を気にせずくつろぐことができる。

キッチン側の扉のみを使用すれば、起床時間が違う日でもベッドの周囲を通らずに家事や身支度ができる。

S=1/50